

## 植野映(うへのえい)

つくば国際ブレストクリニック院長  
医学博士、超音波指導医、外科指導医、乳腺指導医



世界遺産となった和歌山県小口村にて出生(旧熊野川町、現新宮市)、1976年に東京医科大学医学部を卒業し、僻地医療を志して、自治医科大学消化器一般外科に入局。昭和天皇執刀医を務められた森岡恭彦教授に師事。その後、1983年(33歳)に筑波大学臨床医学系乳腺・内分泌外科学講師となり、2004年に助教授、2006年5月に病院教授に就任。2009年5月筑波メディカルセンターのブレストセンター長に就任し、2012年4月専門副院長、2016年3月(65歳)定年退職。

- 1976年3月 東京医科大学医学部医学科卒業
- 1976年5月 自治医科大学附属病院医員(研修医)
- 1981年6月 自治医科大学附属病院助手
- 1983年1月 筑波大学講師
- 1986年5月 英国 Royal Marsden Hospital 研究員
- 2004年6月 筑波大学大学院人間総合科学研究科助教授
- 2006年5月 筑波大学附属病院乳腺甲状腺内分泌外科病院教授
- 2009年5月 筑波メディカルセンター・ブレストセンター長・診療部長
- 2012年4月 筑波メディカルセンター専門副院長・筑波大学医学群臨床教授
- 2016年4月 つくば国際ブレストクリニック院長

### 受賞歴

- 2000年5月 日本超音波医学会菊池賞受賞(組織弾性映像法の発明)
- 2001年4月 DIPLOMA AL MERITO (Ferrara 大学)
- 2005年4月 日本生体医工学会平成16年度 科学新聞賞・新技術開発賞受賞
- 2009年7月 和田川峡谷野人レース 50歳以上の部1位
- 2012年4月 関東マスターズ水泳50mFree 1位
- 2018年11月 第6回日本マスターズ水泳スプリント選手権大会 25m バタフライ5位

### 学会活動

国際乳房超音波診断会議前理事長、日本乳腺甲状腺超音波医学会会議創始者、名誉理事長、乳癌最新情報カンファレンス創始者、日本超音波医学会前評議員、日本乳癌学会前評議員  
日本乳癌画像研究会名誉会員

### 著書

リアルタイム乳房超音波診断、乳癌の手術、外科手術手技図譜、実践乳房超音波 ほか